

第6回精神心理領域理学療法部門研究会 演題募集要項

以下の要領で演題募集をいたします。皆様奮っての応募をお待ちしております。

■募集期間

令和2年9月14日（月）～令和2年11月30日（月）

■発表形式

「口述発表」のみとします。発表7分、質疑応答5分でパワーポイント等を使っての発表になります。スライド枚数は問いません。

本学会は、WEB開催となりますので、後にお知らせする方法を用いて、PP等でのプレゼンテーションを録画して、クラウドにアップロードしていただく形を取ります。

質疑は当日、指定の時間に開催いたします。

■予定演題数

30題

■応募資格

① 筆頭演者は演題登録の時点で公益社団法人日本理学療法士協会会員であることが要件です。

② 本会の会員でない方は、理学療法士免許取得者でも演題登録・発表はできません。

③ 演題登録時に筆頭演者の会員番号及び生年月日が必要です。演題登録時に一緒に送信をお願いいたします。

■抄録作成

① 精神心理領域に関わる演題であれば、研究の種別を問いません。

② 抄録は800字程度A4用紙1枚です。タイトル、キーワード、本文の順でWordもしくはテキストファイルで作成してください。特に書式は決めていませんが、本文は簡潔に内容が把握できるよう【目的】【方法】【結果】【考察】【倫理的配慮】などの見出しをつけて作成してください。

③ キーワードを3つ程度入れてください

④ 図表・絵は抄録に入れないでください。

■応募演題に関する倫理上の注意

① ヘルシンキ宣言に沿った研究であることをご確認ください。特にプライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に必ず明記してください。参考：<http://dl.med.or.jp/dl-med/wma/helsinki2008j.pdf>

② 原則として厚生労働省の「臨床研究に関する指針」などの医学研究に関する指針に従ってください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyoyou/i-kenkyu/index.html>

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10600000-Daijinkanboukouseikagakuka/0000153339.pdf>（人を対象とする医学系研究に関する倫理指針）

③ 研究内容にレントゲン撮影や侵襲行為が含まれる場合は、抄録中にそれを施行した人の職種を必ず明記してください。

④ 倫理に関する内容を必ず記載してください。抄録中に倫理に関する記載がない場合、不採択となる可能性があります。

⑤ 演題が採択された場合、当日発表の最初で利益相反(COI)の有無についても意思表示していただきます。

■応募方法

募集期間内にメールで応募ください。抄録は添付ファイルにしてください。同時に日本理学療法士学会ホームページより事前参加登録もしてください。メール本文に、名前、所属先、会員番号、生年月日を記載してください。

■採否について

精神心理領域理学療法部門運営幹事で査読を行い、結果を12月31日までに通知致します。発表時間などの詳細については、採択通知とともにお知らせいたします。

■問い合わせ

件名に「第6回精神心理領域理学療法部門研究会問い合わせ」と記載し、発信者名、連絡先（メールアドレス）を明記し下記へご送信ください。

■抄録提出先

件名に「第6回精神心理領域理学療法部門研究会演題応募」と記載し筆頭演者自身が発信してください。本文には、筆頭演者名、所属、生年月日（日本理学療法士学会へ登録するため）、連絡先（メールアドレス及び電話番号）を明記してください。抄録は添付ファイルでお願いします。なお携帯電話のメールは不可とします。提出後3日経っても受理の連絡が届かない場合はご連絡ください。

■送信先

仙波浩幸（せんばひろゆき）
日本保健医療大学保健医療学部
h-senba@jhsu.ac.jp

※問い合わせ後、3日たっても返信がない場合は、お問い合わせください。